

平成23(2011)年9月24日第105号

学校だより

ヒューストン日本語補習校

Japanese Educational Institute of Houston

12651 Briar Forest Drive, Suite 105, Houston, Texas 77077

Tel. 281-531-6743 / Fax. 281-531-6795 (事務局 火~金曜日)

Tel. / Fax. 713-973-0659 (職員室 土曜日のみ)

E-mail: jlssh@jeihouston.org Home Page: www.jeihouston.org

前期が終わり通知表を手交

本校の年間授業日数は42日間です。その内の約半分、20日間が終了しました。そして本日、前期の通知表が園児、児童生徒達に手交されました。

《通知表は頑張った証》

通知表には、各教科の観点別評価と評定が記入され、学習所見と総合所見(生活面)が記載されています。

先に開催された個人面談では、保護者の皆様には担任から詳しく学習状況等についてお聞きになったと思います。その面談内容を参考にされ、後期への課題達成やより一層頑張りたいところについて、目標を設定していただきたいと思えます。

本校の通知表は本校が自由・勝手に作成したのではなく、文部科学省が示している指導要録に準拠して作成されています。この事は大変に大切なことなのです。つまり、補習校では指導要録の作成をしていないことから、今後において日本での進学や転校に際しては、調査書(成績関係)の提出を求められた場合には、この通知表(写し・校長署名)で代替することになります。よって、数年間は、子どもたちの通知表の写しを保管して事後に備えることになります。基本的には保存期間を5年間とし、それ以後においては、細かく裁断し、処分致します。

《通知表で表せられること》

子どもたちの努力や学業について、細大漏らさず表現された通知表にしたいと願うものの、その実際的には可能な限りの評価評定をするに留まるのが現実です。

学校の教育活動における指導においては、評価の伴わない教育活動は存在しないとも言えます。しかし、教科の成績だけの記載では、学習塾の成績の記録になってしまいます。学校で行う教育活動は、もっと幅広く人間教育までその範疇に含まれています。日本の学校では、教科、道徳、特別活動の三つの領域を「教育の三領域」に位置づけ、教育実践が成されています。本校では、道徳も特別活動(学級活動等)が時間割の中に設定していませんが、すべての教育活動の中で考慮し、指導しています。正に可能な限り子どもたちの頑張りを記載したいのですが、不可能であり、個人面談でお話することにもなる訳です。皆さんの子どもたちはよく頑張りました。益々の頑張りを祈念します。

今、教室では・・・①

6年A組(小松学級)では、この数週間短歌と俳句を作り、発表し合っていました。9月10日(土)の学級通信「創造」に掲載されていた短歌を皆さんに紹介します。「たのしみ」の題材の下、中々の秀作だと思えました。

- たのしみは 日本語しゃべれる 補習校
週に1回 友に会うとき (渡部雄飛)
- たのしみは 朝補習校で 友達と
同じ話題で 盛り上がる時 (小鍵菜緒)
- たのしみは 初めて行った 現地校
分からぬ英語で しゃべり会うとき (森岡秀平)
- たのしみは 三年会わぬ 友達と
願ひかなった 再会のとき (藤井龍之介)
- たのしみは 真夏の昼の 畑にて
汗かきながら 瓜かじるとき (柘中紗貴)
- たのしみは 夏の夕日に 照らされて
汗かきながら ジョギングする時 (五十嵐 晴)
- たのしみは 苦しさをこえ ゴールまで
一気に泳ぐ イルカのように (立石ゆりあ)
- たのしみは ボディボードに つかまって
大きい波に うまく乗るとき (中村優太)
- たのしみは 汗かきながら ペダルこぎ
風きりながら どこか行く時 (織田恭輔)
- たのしみは 汗かきながら 剣道で
打ち合いながら 点を取るとき (古賀善二郎)
- たのしみは 車で出かけ まどの外
いろんな家を見て回るとき (西尾ゆい)
- たのしみは 日本帰って 山奥の
川でニジマス 追いかける時 (竹山泰虎)
- たのしみは 昼の日の下 魚釣り
早く来ないか 待っているとき (大原拓海)
- たのしみは かだんに水を たくさんあげて
次の日見たら 芽が出るとき (佐藤沙彩)

皆さんの「たのしみ」は何でしょうか。以上のように、色々な「たのしみ」を見つけることも、ヒューストンライフを充実させる一つかと思えます。

私も一句 たのしみは 親子で登校 する門で
迎えて交わす 明るい笑顔 (中島 満)
駄作でした。勉強不足ですね・・・。

今、教室では・・・②

小学部3年生A組(安田学級)「詩を書いてみよう。」
(自由題)という課題作品中から数点を掲載します。

白い雲

小3A 中谷聡希(安田学級)

白い雲を見てみると
ぼくの学校が見えてきた
ぼくのおうちが見えてきた
白い雲におどりましょう
白い雲で遊びましょう
白い雲は楽しいよ

白い雲を見てみると
海と川が見えてきた
木と森が見えてくる
白い雲でねむりましょう
白い雲で歌いましょう
白い雲はおもしろい



お月さま

小3A クック優登(安田学級)

お月さま お月さま
どこからエネルギーをもらってくるのですか
お月さま お月さま
お友だちの星たちといっしょに
地きゅうを見えていますか
また明日の夜 会いましょう



★小学部4年生(山鹿学級)では「子どもの目～詩を書こう～」(テーマ・植物)を課題として出しました。提出された中から数点掲載します。(9月10日・小4Aで、発行されたものから抜粋しました。)

しば

小4A 薄 敬太(山鹿学級)

にわのしば
家のへいにかこまれて
小さな箱の中にいるようだ
いつもきょ大なきかいで
あの回っているナイフで
かみの毛みたいに切りおとされる
いたそうだ
しばらくりょ行に出かけたら
かれて麦畑のようになっていた
しばは ないとかっこうわるい
しばは のびすぎてもかっこうわるい
しばは かれていてもかっこうわるい
しばの手入れはたいへんだ



オースチン補習校へ巡回指導 先生方は燃えて煌めいていました!

9月17日(土)、私(中島満校長)はオースチン補習校に出講しました。この出講は、文部科学省から派遣された校長の職務の一つとして、「派遣校長のいない補習校の先生や学校運営について指導や助言をする。」という要請に沿ったものです。

オースチン補習校での一日は以下のようなものでした。

8時00分～ 8時50分 算数数学の授業視察
9時00分～ 9時50分 保護者に講演
10時00分～ 11時50分 授業視察
12時00分～ 12時45分 研究授業視察
昼食

13時過ぎから16時過ぎ迄 講義と研究協議会

大変に熱のこもった研究会となりました。子どもたちにより良質な授業を提供したいとする先生方の熱気がひしひしと伝わり、私も力が入りました。同時にヒューストン日本語補習校の教育実践に更なる磨きをかけるべく精進したいと強く思いました。



←オースチン日本語補習校の授業風景

◆パトロール当番予定表10月1日◆

～よろしくお祈りします～

| | 学年 | 順位 | 児童生徒氏名 |
|----------|-----|----|----------|
| ★AM1リーダー | 中3 | 7 | 谷田咲貴 |
| | | 8 | 生沼賢虎 |
| | | 9 | 奥原奏太 |
| | | 10 | 佐藤 勉 |
| | | 11 | 岡本リオ |
| | | 12 | 中山知樹 |
| | | 13 | 武井紀博 |
| ★PM1リーダー | 中3 | 14 | 原 裕太郎 |
| | | 15 | 中山英明 |
| | | 17 | ヘインズポール聡 |
| | | 19 | 大沢真琳 |
| | 高等部 | 1 | 畑中義信 |
| | | 2 | 岩本結衣 |
| | | 3 | 全 伽蓮 |

転出 中谷聡希(小3A)、佐野詩子(小4A)

ヒューストンでの思いで胸に、今後の益々の健康と活躍をお祈りします。